

令和4年度商学部付置研究所所員個人研究費の研究課題一覧

研究所名:商学研究所

所員氏名	研究課題
水野 学	リード・ユーザー概念の再検討と拡張に関する研究
岸本 徹也	小売サービス・イノベーションを生み出す組織特性の解明Ⅳ
嶋 正	日本型ボン・グローバル企業とアントルプルヌーリアル・マーケティングの研究
塚田 典子	外国人介護労働者と社会保障及び高齢者のQOLに関する研究
岩田 貴子	エリア・マーケティングの新構成に関する研究
池野 秀弘	地域労働市場の分析
安田 武彦	地域経済活性化と文化産業政策に関する国際比較研究
張 喬森	Firms, States and Innovation(I)
長谷川 勉	ソーシャルキャピタルによる協同組織金融への影響に関する研究
山倉 和紀	アイルランド為替論争における下院特別委員会調査の意義
大島 考介	政府間および官民の競争・協調に関する研究Ⅵ
S. J. バイクワイ	Exploring Emerging Markets: Early Japanese and Australia Trade
竹内 真人	ブリティッシュ・ワールドにおける紐帯とアイデンティティ
松原 聖	人的交流と地域経済に関する実証分析Ⅴ
井上 葉子	観光産業の高付加価値化のためのビジネス・エコシステムに関する考察
金 雲 鎬	消費者ファジー化のメカニズムに関する研究
木村 雄一	国際経済学思想史
鬼頭 俊泰	金融取引における利息に対する法規制
堀田 治	体験消費とアート・マーケティングにおける消費行動の研究
石井 美緒	商標権の抗弁
飯野 文	国際経済紛争をめぐる諸課題
秋川 卓也	オリンピック後の日本のロジスティクスの動向
築田 優	現代の証券・金融市場に関する研究②
木口 武博	移民の発生と賃金交渉力との関係についての分析
石田 大典	クラウドファンディング研究の計量書誌学的レビュー
金澤 大祐	イギリスにおける会社倒産時の取締役の義務と責任
相澤 朋子	地域金融機関の役割と中小企業支援政策の効果
井上 裕珠	コロナウイルスへの感染脅威が食物新奇性恐怖に及ぼす影響：個人差に注目して
保 苺 佳 昭	蘇軾の惠州で作られた詞について
小島 智恵子	高速増殖炉の廃止措置に関する仏独比較研究
西山 秀人	平安時代和歌文学の表現研究―歌枕を中心に―
吉原 令子	女性大学英语教員の教育信念と実践
小池 健一	ベイズ推測における有効性の研究
細田 晴子	ポスト冷戦期のスペイン・中南米
金 惠 鎮	韓国語の発音に関する考察
安原 伸一朗	生政治と言語をめぐるⅤ
藤森 吉之	英語圏のテレビドラマ、テレビ漫画、映画等を利用した英語学習
玉川 弘文	「高等学校における商業教育の在り方とその実践」―これからの教職課程における商業科教育法等の改善を目指して―
時田 学	ロール・プレイングとケア行動、特に舞台の効果に関する心理学的研究
D. H. ケネディ	Multiliteracy in the age of surveillance capitalism
瀧田 寧	ロック哲学の蓋然性論に関する研究―異文化に直面した知性の導き方を中心に―Ⅲ
須藤 佳子	展覧会パラテキストの記号論的分析
大森 愛	Perceptions of English of Japanese university studentsⅡ (Data analysis)
井手 康仁	Withコロナ時代のインバウンド観光の行方と政府の政策
山崎 明日香	ルネサンス時代の演劇教育についての考察：俳優と貴族階級の関係強化を基に
木下 征彦	地域の歴史・文化の「地域資源化」に関する基礎研究―産業遺産に注目して―
畑 憲 治	世界自然遺産地域における外来生物の侵略性評価に関する研究
刑部 芳則	古関裕而の作品研究
山根 龍一	坂口安吾と1910～50年代の文化状況（4）
服部 訓和	戦後文学とグローバリゼーション（1／3）
佐藤 佑介	前方かかえ込み宙返り中の眼球運動
深見 将志	スタート局面におけるアルペンスキー選手の心理的特徴
小川 睦美	可算性習得における語用論的能力の影響
藤田 恵里子	大学におけるリメディアル英語教育の概観
山本 真菜	ステレオタイプの判断の低減における視点取得と自尊感情の役割
高階 曜衣	週1回のスポーツ実技に対する交感神経系および内分泌系の変化